

薄黄色のセルにのみ入力してください  
入力したセルの色は無色に変わります

2016年度 後期

リフレクションペーパー

学科名 生物環境化学科 電気通信工学科 建築・デザイン学科 情報学科 経営ビジネス学科

科目名 英語Ⅲ

科目区分 リテラシー科目 単位数 1単位 開講時期 1年次後期

必修・選択の別 必修科目

担当者 高野裕子(非常勤)

授業の到達目標  
(シラバスから)

- ・英語の基礎レベルの語彙、文法、用法を理解し、使用することができる。
- ・基礎レベルの英語を聞いて理解することができる。
- ・基礎レベルの英語を用いて会話ができる。

日程と内容

(1) 9/17(土) 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法  
(2) 9/26 Unit 2: Work, Rest, and Play (R)  
(3) 10/3 Unit 2: Work, Rest, and Play  
(4) 10/15(土) Unit 4: Food  
(5) 10/17 Unit 4: Food  
(6) 10/24 Unit 6: Destinations  
(7) 10/31 Unit 6: Destinations  
(8) 11/7 Review Unit 2 - Unit 6 (R)  
(9) 11/14 Unit 8: Moving Forward  
(10) 11/21 Unit 8: Moving Forward  
(11) 11/28 Unit 10: Lifestyles  
(12) 12/5 Unit 10: Lifestyles (R)  
(13) 12/12 Unit 12: Consequences  
(14) 12/19 Unit 12: Consequences  
(15) 1/16 Review Unit 8 - Unit 12  
(16) 1/23 定期試験

成績評価基準

定期試験	50%	実技	
臨時試験	20%	部外評価	
報告書・レポート		プレゼンテーション	
課題 演習	30%	計	100%

授業到達目標の達成度

前期に続き課題として出した英作文で、英文の構造(並び方)が日本語のそれになってしまっている、すなわち文型の理解不足のケースが多かった。全般的に、文法事項の再確認が必要だと思われる。

反省点

前期と同じトピックを与えての英文レポートを数回課したのだが、添削して返却したあと学生がそれをどうしたか... 清書して改めて提出しないしはオーラルプレゼンテーションさせるなどをするべきだったと思う。学生が「書きました、間違っていました、終わり」では課題の意味がない。フィードバックが十分でなかったと反省。

来年度の計画

上記反省点の実施。

	授業評価アンケートに対するコメント	特になし。						
	履修登録者数	47 名	定期試験受験者数	45 名	合格者数	42 名	合格率	93%
		↑ 数字を入力してください “名”は付けないでください		↑ 数字を入力してください “名”は付けないでください		↑ 数字を入力してください “名”は付けないでください		

	コピー&貼り付け用データ ↓				
↑	生物環境化学科	電気通信工学科	建築・デザイン学科	情報学科	経営ビジネス学科
↑					
↑	人間形成科目	リテラシー科目	専門科目	教職科目	
↑	入力時のヒント				
↑	セル内で改行する時は、大量の空白によって文字をずらすのではなく、次のようにしてください。				
↑	Windows の場合 → Alt キーを押し下げながら、Enter キーを押す				
	MacIntosh の場合 → Command キーと Option キーを押し下げながら、Return キーを押す				
↑	シラバス通りの内容の場合は、シラバスのWordファイルからコピーするのが最も簡単です。				
	この場合、セルを選択して貼り付けるのではなく、セルを選択した後にウィンドウ上部の入力ボックスに貼り付けてください。				
↑					
↑					
↑					
↑					

<div>←</div>					